

磐城時報

日刊 八十月
編輯部 磐城石城郡平町新屋町十四
印刷部 磐城石城郡平町新屋町十四
發行部 磐城石城郡平町新屋町十四
電話 磐城石城郡平町新屋町十四
廣告刊行 一月十五日迄金五拾圓
印刷部 一月十五日迄金五拾圓
電話 磐城石城郡平町新屋町十四

無産黨演説會

盛會を極めた 社民黨では發會式舉行

無産黨の時局批判演説會は十六日、十七日兩日平町に開かれたが十六日は午後六時から平町聚樂館に於て日本大衆黨の演説會あり本部から加藤勲十、菊川忠雄、河野密、高梨二夫の四氏應援のため來平田中内閣打倒を一枚看板として熱辯を揮ひ午後九時半散會、十七日は午後一時から同じく平町聚樂館に於て社民黨民衆本部から鈴木文治、松岡駒吉外數氏來平之亦非常な盛會を極めた。尙ほ社民黨では同日午後一時から内郷村常盤館で支部發會式を舉行左の如き宣言をなした。

町村農會 技術員補助廢止

町村農會技術員補助廢止問題に受ける事決定残り四ヶ村は未だ決定を見ない飯野村、ついで各農會關係者から反對を叫ばれ技術員會議に於ては廢止期間の延長が常に議題となつて居た程であるが縣財政の都合ではないかと見られてゐる。

后山夫の貞操蹂躪 代金二百圓 坑夫に判決言渡し

湯本町入山炭礦第五坑坑夫寺島喜一(二七)は昨年同じく働いて十八日午前十時から平町元石城町内後山夫村上あきの(二二)と姦淫した事、昭和四年豫算案の結核した處、あきのが女子を分娩した後は喜一は親と一緒になつてあきのを虐待し離婚したので、あきのは平町山野邊辯護士を代理として喜一を相手取り七百圓の慰謝料請求訴訟を平町區裁判所に提起し、此程二百圓の慰謝料を支拂ふべしとの判決言渡しがあつた。

一、日本礦夫組合並にその他の左翼團體より對立闘争主義を以て挑戰なすも雖も一蹴して取合はず吾等の信する方針と運動に向つて猛進す
二、今日までの運動は勞資互に誤解を生ぜし點多きあり故に今後は吾々の明るい運動と堅實なる運動によつて誤解とすべの弊害を防止して進むこと
三、産業の發展を勞働者の利益を圖るために勞資合同産業協議會設立の促進すること
四、勞資問題その他諸問題を解決するために勞働者相談所を

農事講習同窓會

石城郡小名瀨町の上水道の敷設問題に可なり以前より論議されてゐるが、飯川疏水が未だ解決を見ないため一頓挫を來してゐたところ、小名瀨商港が、いよいよ本年度より着工と決定したので、飯川に再燃し町民全体はこの際多少の犠牲を拂つても敷設するの町のためと、硬論を唱ふるに至つた。この問題は急轉解決の傾向にあるが、同町としては、疏水以外に水源地が見當らぬので、疏水並に飯川電と或る種の契約をした上、四月上旬ごろ敷設についての具体案を製作の筈である。

水道をつくる

小名瀨の輿論

問題に可なり以前より論議されてゐるが、飯川疏水が未だ解決を見ないため一頓挫を來してゐたところ、小名瀨商港が、いよいよ本年度より着工と決定したので、飯川に再燃し町民全体はこの際多少の犠牲を拂つても敷設するの町のためと、硬論を唱ふるに至つた。この問題は急轉解決の傾向にあるが、同町としては、疏水以外に水源地が見當らぬので、疏水並に飯川電と或る種の契約をした上、四月上旬ごろ敷設についての具体案を製作の筈である。

お婿さんをもらつて 女學校に通へるか?

磐城女學校に起つた問題 先生の意見二派に分る

石城郡内郷村字御所から磐城高等女學校三年に通學してゐた鈴木信子(一七)假名さんはこの様な事情からお婿さんをとる事となつたが、一人妻となつても通學は差支ありませんか、といふ奇聞を受持ち先生の先生に寄せた。

面喰らつた若い先生一人ではお答へかねると校長室に飛び込み木村校長と相談したが校長もこれまでにない事だから……と職員會議を開いて右案を提示して議した。

植田署管内 消防幹部會

植田警察署管内二町八ヶ村聯合消防幹部會は來る二十四日植田署菊田座に開催する事になつた

平理髮業衛生講話

平町理髮業衛生講話會は十七日午前九時平署樓上で開催した

自轉車を盗み 賣り拂つて遊興

盗んだ數五十餘臺 悪運つきて捕はる

内郷村大字宮字町田居住磐城炭礦雜夫草野義一(二二)は昨年十一月二十三日神谷村大字中神谷志賀正美が平町三丁目平銀行前に置いた自轉車一臺價格七十圓を窃取した外同様手段で自轉車五十餘臺を窃取し、内郷村、好

えい、青田良子、赤津たま、秋山つね、阿部あき子、瀧美たか、阿部あき、阿部えい子、阿部輝子、阿部よし子、雨宮利子、荒川たま、新田日俊子、有吉正枝、安齋みえ、安藤千代子、安藤よしの、猪狩かめ、猪狩福起、江尻さき、江尻建江尻初子、伊藤さき、磯上はつ、猪切春枝、遠藤えつ、植木信子、植木はなよ、半久しげ、内川かおる、大内たき、大澤たか、吉岡ふみ子、大谷さき、大谷ふみよ、大須賀せん、大坪常子、大森信子、大平さき、大平とみ、大森千代子、大山はる、大和田和子、岡田かね、岡田みつ、小島さき、小沼さつき、小沼澄江、小沼ひで、小澤嘉枝、小野はな、片寄さだ、加藤さき、加藤富美子、加藤政子、金澤さき、金成なな、金田さき、菊地い、菊地まき、北郷つめ、木田はる、草野けい、櫛田たけ、熊澤和子、栗田久子、黒畑すゑ、小菅歌子、小松てる、牛來千代、齋藤さき、齋藤さき、酒井よし、坂本さき、坂本なつ、齋藤子、佐藤うた、本なつ、齋藤子、佐藤うた、佐藤とも、佐藤みよ、佐藤やぶ、志賀千代、鳴原園、雪石千代、柴田とめ子、柴田やえ、篠塚ちえ、楠つるよ、下山田さくえ、菅波すが、菅波たけ、鈴木はな、鈴木ひさ子、鈴木福子、鈴木まき、鈴木みち、鈴木三八恵、鈴木やよ、鈴木鈴木やす、鈴木やすよ、鈴木ちよ、鈴木美子、高莊いち、高莊せつ、高橋ふち、高原いね、高原みね、田久勝子、伊達直、田村智子、丹野さし、

甲の先生は東京の一流女學校にすらあることだから差支ない……と論ずれば乙の先生は田舎として、はなはだなごころであり、當校としても開校以來のこと、例となつても感心せぬから、本人には氣の毒でも自發的に退校……といふ事が妥當である、と主張し容易に決する模様なかつたが結局木村校長は後者の論を至當なりとしてこれを採用したので信子さんは三年限りで退校することゝなつた。

磐城高女卒業生

立磐城高等女學校では二十二日午前九時より同校において第七回の卒業式を舉行するが卒業生左の如し。(五十音順)

會川喜代、愛川なかの、青木

七八年も 届出を怠る

平の出生届 最近平町役場戸籍課へ毎日の如く婚姻届け、もに出生届けを届出に來る婦人が多くなり、それ來る千代、齋藤さき、齋藤さき、酒井よし、坂本さき、坂本なつ、齋藤子、佐藤うた、本なつ、齋藤子、佐藤うた、佐藤とも、佐藤みよ、佐藤やぶ、志賀千代、鳴原園、雪石千代、柴田とめ子、柴田やえ、篠塚ちえ、楠つるよ、下山田さくえ、菅波すが、菅波たけ、鈴木はな、鈴木ひさ子、鈴木福子、鈴木まき、鈴木みち、鈴木三八恵、鈴木やよ、鈴木鈴木やす、鈴木やすよ、鈴木ちよ、鈴木美子、高莊いち、高莊せつ、高橋ふち、高原いね、高原みね、田久勝子、伊達直、田村智子、丹野さし、

瀨谷せい、反保はな、千葉えい、土屋善和子、戸田あき、鳥居まつ、永井幾、永山さよ、永山さよ、中富枝、永山さよ、永野美子、鍋田美枝、西故かつえ、野木こ、野崎みどり、箱崎とひ、橋本三子、橋本もと、樋口みり、比佐もと、日根ふみ、平澤はるえ、平松ふみ、平井ふみ、蛭田はる、深谷さき、福場喜久恵、藤井文、蓬來らかえ、蓬來正子、堀江露子、本多まさ、前田八重子、正本ひさ、松はつるよ、松尾壽子、松原はる子、松本衣子、馬目まさ子、水野ゆき、緑川秀子、皆川はる、宮下釣子、御代年、百足はる、百澤富子、森尚一子、門馬くに、矢島壽、矢野さき、八幡正子、山内朝子、山崎けい、山崎りよ、山崎ともよ、山本美代子、山野遊もとよ、横山淑子、吉田梅野、吉田さき、吉田繁子、吉田壽子、吉田花子、若松千賀子、若松みち、渡邊うた、渡邊かねよ、渡邊たい、渡邊千代子、渡邊藤枝、渡邊光枝

四倉商校 卒業式

石城郡四倉町私立商業學校第一回の卒業式は十九日午前十時舉行するが第一回卒業生左の如し
青木幹夫、小港實、柳原兼松、坂本徳平、鈴木一郎、鈴木喜一、鈴木五郎、鈴木輝男、鈴木政治、鈴木萬治、鈴木保治、田家明、外山正二、新妻政之助、長谷川正一郎、長谷川唯實者左の如し。
▲一等若佐一郎(四〇点)▲二等宮内政太郎、村田信二、門馬清、吉田敏明、遠藤正太
▲三等宮内重八(四〇点)▲四等岡田弘成(百五十点)▲四等田村參

撞球大會

マルトの
平町田町マルト撞球場の月並大會は十七日午後二時から開催入賞者左の如し。
▲一等若佐一郎(四〇点)▲二等宮内重八(四〇点)▲三等岡田弘成(百五十点)▲四等田村參

平町於聚樂館 藝妓演藝大會

來る四月六日午後六時より
入場料 各等七十錢均一
詳細は追て發表
主催 警 城 時 報 社
後援 警 城 新 聞 社
警 城 日 新 聞 社

農事講習會

農事試験場石城分場における昭尚は優勝カブチ戦はトナメツ和四年度第三回特別農事講習會ト式により行つた結果大谷英藏は來る四月から開講することに(三十点)氏の手に歸した。
決定したが講習課目並に擔任講師は左の如し。
一、夏作物病虫害驅除豫防に就て(伊藤技師)一、濱通に於ける水稻肥料に就て(田中技師)一、蔬菜の漬物に就て(川原田技師)一、秋作物栽培に就て(小橋技師)一、自給肥料効果と其栽培に就て(高橋技師)一、麥類の有利なる栽培法に就て(高橋技師)一、農具の選擇と其の使用方法に就て(佐本場長田技師)一、稻の播種及び圃製法に就て(福地技師)一、夏蔬菜及び軟化栽培法に就て(鎮火)が損害百圓である。

消防幹部會

四倉警察署管内消防幹部會は十八日午前十時から四倉座に於て縣警察部から平山保安課長臨席して開催各種事項を協議した。
▲勿來の火事 勿來町大字關田兒玉時藏方から十七日午後七時發火し居宅一棟を焼いては餘りに道外れた感があるではないか。(つゞく)

俺の意見

四倉町 賀澤好正 (上)
批評自由開放的な明る味のある言葉だ。俺は君等に云ふ前に已の位置を明言して置こう。幽霊的な否クソ真面目な自治研究會員ではない。又和歌蘭生君のような、より以上の愚駄羅な理論屋ではない。僕はその中間に直立不動の姿勢を取つて開眼して居る者だ。自治研究會の眞理は如何に。和歌蘭生君の云ふ如く果して眞理ならば何故進行しつゝある彼等の公明な行動を町民の前に披露しないのであるか。現在後任町長問題云々を叫び、現町長留任を勸告せしめることを公明な自治研究會の眞理で代表せし自治研究會の眞理であるか。我々町民は君等の爲めに鮮やかな役割を演じて居る様なものだ。
山野邊君の云ふ新妻盛批判は愚論も甚だしき事だ。そんな軌道外れの言葉は云ふべからずだ。注意して置く。
和歌蘭生君の杉原町長に關しても聊か當を得てない。君の言を引用する。
僕などは數年間杉原に面接して彼の町政に對する意見を質してゐるが、僕の觀察し得た杉原は、町長としては月給稼ぎの事務屋に過ぎない。このことだね。君は名の示す通り和歌蘭生君だ、我々町民は町の衰亡を悲しむのだ。我々町民の歎きは無能なる町長と頑迷なる町會議員にあつたことさ。

電氣ビクターレコード新荷着

○三月吹込の新譜が揃ひました
○御電話があれば早速音譜目錄御届致します
都々逸
「ラヂオ一訓レコードかけりや
日々に聲が聞かれます」アコリヤ、蓄音器の時節が参りました器械が破損な致して居りましたら特に安く親切に修繕致しますから御電話なり御掛け下さい早速上ります。
特約店 電話十九番 大谷時計病院

生徒募集

一、本 科 五十名
一、師 範 科 五十名
一、裁縫専修科 百 名
一、專 攻 科 二十名
文部大臣 藤田女學校
認 可
願書提出三月三十日マデ 詳細ハ本校宛學則請求ノコト
滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒 粟守酒
朝の一盃は精力の根原、晩の一盃は休眠の助力
栗守酒特約店 大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目電話六四二二

進級と入學に 學生カバン 學生ボース

女學生用手提鞆
商業學校指定の
特製手提げ鞆
平町四丁目
ツルヤ商店
電話百四十番

耳鼻咽喉科 專問

新築 移轉
場所 合津醫院
電話 五九五番
平町仲田町七一

春の彩り!!

装ひは三井へ
羽二重九寸博多
京御召
錦紗小紋
主婦ノ友三秀會特撰
帶皮陳列
何卒御用命ハ弊店へ
平町 三井吳服店

高久病院

平町田町(電話五二三番)
醫學士 高久 忠
新湯醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊雄
内科 小兒科 外科 花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科